

黒枝豆「採ったぞ」

西紀南小3年・みなみ幼稚園

川北の畑で収穫体験



収穫したばかりの黒枝豆をうれしそうに掲げる園児たち
＝丹波篠山市川北で

西紀南小学校3年生16人と、西紀みなみ幼稚園児39人が25日、川北地区の畑で、黒枝豆の収穫を体験した。黒大豆の地域特産物マイスター、さん(82)＝川北＝が指導。収穫後には、ゆでたての黒枝豆に舌鼓を打った。

同校児童は25年ほど前から総合的な学習の一環「めー」「おかわり」と言いながら、夢中で頑張ると、一年を通して黒枝豆

の栽培から収穫までの流れを学んでいる。今回は初めて、地域の特産に触れようと同園児も参加した。3年生は枝切りにも挑戦した。現場実習の一環で参加した篠山東雲高校3年生の4人が切り方をアドバイス。はさみを手に、力を入れて根元を切って収穫すると、「採ったぞ」と歓声を上げていた。その後、園児たちが、さやをもちでいった。

収穫後には、さん宅で黒枝豆を試食。「うめー」「おかわり」と言いながら、夢中で頑張ると、一年を通して黒枝豆の栽培から収穫までの流れを学んでいる。今回は初めて、地域の特産に触れようと同園児も参加した。3年生は枝切りにも挑戦した。現場実習の一環で参加した篠山東雲高校3年生の4人が切り方をアドバイス。はさみを手に、力を入れて根元を切って収穫すると、「採ったぞ」と歓声を上げていた。その後、園児たちが、さやをもちでいった。

2022年10月30日

丹波新聞